

経 済 港 湾 委 員 会 記 録 (No.19)

1 日 時 令和6年3月7日(木)
午前10時00分 開会
午前10時07分 閉会

2 場 所 第3委員会室

3 出席委員(9人)

委 員 長	吉 田 幸 正	副 委 員 長	渡 辺 修 一
委 員	田 中 元	委 員	香 月 耕 治
委 員	渡 辺 徹	委 員	世 良 俊 明
委 員	奥 村 直 樹	委 員	高 橋 都
委 員	本 田 一 郎		

4 欠席委員(0人)

5 出席説明員

産業経済局長	池 永 紳 也	企業立地・農林水産担当理事	小 石 富美恵
港湾空港局長	佐 溝 圭太郎		外 関係職員

6 事務局職員

委 員 係 長 伊 藤 大 志

7 付議事件及び会議結果

番号	付 議 事 件	会 議 結 果
1	議案第52号 市有地の処分について	可決すべきものと決定した。
2	議案第54号 令和5年度北九州市一般会計補正予算(第6号)のうち所管分	

3	議案第56号 令和5年度北九州市卸売市場特別会計補正予算(第1号)	可決すべきものと決定した。
4	議案第58号 令和5年度北九州市港湾整備特別会計補正予算(第1号)	
5	行政視察について	委員会での意見を踏まえて、正副委員長で協議し、視察先の優先順位を決定することとした。

8 会議の経過

○委員長(吉田幸正君) 開会いたします。

本日は、議案の採決及び所管事務の調査を行います。

初めに、議案第52号、54号のうち所管分、56号及び58号の以上4件を一括して議題といたします。

これより採決を行います。

議案第52号、54号のうち所管分、56号及び58号の以上4件について、一括して採決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり。)

御異議なしと認め、一括して採決いたします。

議案4件につきましては、いずれも可決すべきものと決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり。)

御異議なしと認めます。

よって、議案4件については、いずれも可決すべきものと決定をしました。

以上で、議案の審査を終わります。

なお、委員長報告につきましては、正副委員長に、一任願います。

ここで、執行部は退室をお願いいたします。

(執行部入退室)

次に、所管事務の調査を行います。

来年度の行政視察についての協議を行います。

委員の皆様からご提出いただいた視察先の案について、取りまとめを行い、正副委員長案としてお手元に配付しております。前回の委員会で決定しましたとおり、本日は、この案の中から皆様のご意見を伺い、視察先の優先順位を決定いたします。

今後の作業といたしましては、事務局において視察先との受け入れ交渉を行い、最終的

な視察先、日程等の案を提示させていただきたいと思っています。

それでは、お手元配付の案について、皆様の御意見等を伺いたいと思います。御意見はございませんか。田中委員。

○委員（田中元君） リストの3番、物流拠点化の推進について、東京都大田区クロノゲート、これはぜひ行ってみたいという感じがしております。ヤマトグループが羽田において、荷物をそこで修理したり、組立てとか、洗浄、3Dプリンターなど様々なサービスを空港でやってると。ある意味、雇用が生まれて新たな産業が生まれるんじゃないかなという思いで、ぜひここには行ってみたいと思います。

○委員長（吉田幸正君） ありがとうございます。ほかに御意見ありましたら。高橋委員。

○委員（高橋都君） 今の、本当は私、前回もここに行きましたが、もうすばらしかったです。そして医療機器、その洗浄というのですかね、確か医療機器ですよ。それをまたそこで洗浄して、すぐに供給できるというので、もうすばらしかったですね。これはやっぱり何度見てもいいかなと思います。2回目になるかもしれませんが、ここは確かに勧めです。

それから私がいいなと思いますのは、商店街の活性化、1番ですね。名古屋市の大須商店街です。今北九州市もシャッター商店街がたくさんあります。その中でここはかなり広大な商店街だというふうにお聞きしています。1,200の店舗ということですがけれども、商店街活性化に向けて、一度見ておく必要もあるのかなというふうに思いました。

それとですね、これまでに北九州市でも且過、それから鳥町食道街の火災がありました。その中で、消防局等の懇談を1回持ちました。それで、いろいろ議会の中でも先斗町の話はよくするのですけれども、ここの大洲商店街、ここも行政が入って、商店街としては、かなり火災防災に対しての意識が高いということを知っていますので、行政がどういうふうな指導をしているのかというの、ちょっとこれは、私たちの局とは違うかもしれないのですが、同じ商店街をやっぱり守るという意味でも知っておく必要があるかなということで、今回提案をいたしました。以上です。

○委員長（吉田幸正君） ほかに。奥村委員。

○委員（奥村直樹君） 私も今回5番のですね、つくばのスタートアップを推薦させていただきましたが、つくばのスタートアップはあちこちでやってるのですけれども、学園都市ということで北九州とかぶるところがあるかなと思っていて、理系の話だったりとかあったので提案させていただきました。あわせてこの浜松もスタートアップの関係をぜひ見に行きたいと思っています。

一つ言い忘れてました。羽田の話がさっきあったとき、ちょっと思い出したのですが、もし羽田に行くことがあったらと思って。羽田空港の隣の天空橋のところにイノベーションシティーという、かなり面白い、ロボットが料理を持ってくるカフェとかあって、見た

ときも結構面白かったのですが、多分さらに進化してると思うので、もし羽田に行かれるのだったらここも候補に入れていただいて、今スタートアップの関係を、どこか一つ見れたらなと思います。以上です。

○委員長（吉田幸正君） ここで、副委員長と交代します。

（委員長と副委員長が交代）

○副委員長（渡辺修一君） 吉田委員。

○委員（吉田幸正君） 私からは浜松ですね、スタートアップの支援について。浜松にものづくりがすごく集積しているというのですが、日本の中で、ものづくりとスタートアップをやっているのは浜松市だけですよというふうに市の職員が公言して、それがネットに出ているという状況なんですよ。我々はものづくりの町でもありますし、プラス、スタートアップというのはちょっと興味があって、実際どういう取組をしているか調べているところでもありますが、今後、参考になりそうでしたらぜひ見てみたいなというところで御提案だけ申し上げておきます。

○副委員長（渡辺修一君） ここで、委員長と交代します。

（副委員長と委員長が交代）

○委員長（吉田幸正君） ほかにございましたら。

（質問、意見なし）

それでは、本日の意見を踏まえ、各委員が共通して関心の高い案を基に、正副委員長で協議した上で優先順位を決定したいと思います。いかがでしょうか。

（「異議なし」の声あり。）

御異議なしと認め、そのように決定をいたしました。

以上で、所管事務の調査を終わります。

今回は、3月21日午前10時から、陳情の審査及び所管事務の調査を行います。

本日は、これで閉会いたします。

経済港湾委員会 委員長 吉田幸正 印
副委員長 渡辺修一 印